

ばらぐみだより

3月号

令和3年2月26日(金)発行
社会福祉法人 となかいま研究会
幼保連携型認定こども園 本妙寺こども園
(担当：鳥飼麻美)

梅も見頃を迎え、春の訪れを感じさせる季節となりました。
子ども達は花壇に植えているチューリップの芽を眺めては、花が咲くのを今か今かと楽しみにしています。

ばら組での生活も残すところ、あと1か月となりました。

4月から振り返るとあそびや言葉のやり取りを通してお互いを知り、友達との関わりを深め、今では子ども達同士で教え合ったり、助け合う姿が見られるようになり、1年の成長を感じます。次は、みんなで決めた”やさしいゆりぐみさん”になることを目標に子ども達が充実した日々を送れるよう、1日1日を大切に楽しく子ども達と過ごしていきたいと思っています。

保護者の皆様、1年間のご協力ありがとうございました。残りの1か月もどうぞ宜しくお願い致します。

担任 鳥飼麻美 図師美加 中山文子

☆今月のねらい☆

- ・進級に向けて自分で出来ることは自分で行うようにする。
- ・お散歩や行事を通して春の訪れを感じる。

節分の日



おには～そと！！鬼怖かったけど頑張ったね。
おやつは恵方巻を自分達で作ったよ！

製作～雪だるまつくり



園内散歩



ゆり組さんの和太鼓練習を見学したよ。

運動あそび



お弁当の日

☆お知らせとお願い☆

- 季節の変わり目は体調を崩しやすくなります。
- 体温調節がしやすい薄手の長袖、日中汗をかいたりする為、肌着の持参もお願いします。
- 進級に伴い、お道具箱一式を17日(水)に持ち帰ります。名前を書いた大きめの紙袋を8日(月)～12日(金)までにお持たせ下さい。粘土は1年ごとの変え買いになりますので、持ち返った粘土は家庭で遊びに使って下さい。
- 粘土ケース・粘土ペラ・ヘラ等はきれいに洗って保管し、4月にお持たせ下さい。
- 園からの配布物を持ってきた時は、子どもが自分で職員に渡すよう声掛けをお願いします